

なみせいだより

第32号

発行所 近畿税理士会浪速支部青年部
〒556-0022 大阪市浪速区桜川1-1-28 三宝ビル4B
☎ 06(6710)9331

発行人 谷 祐 司
編集人 宮 脇 忍



近畿税理士会 浪速支
第29回 定期総会・意見



浪速支部青年部 —つなぎ、つないでゆく—	谷祐司 (2)
ご寄稿「和醸良酒」	浪速税務署長 寺岡忠 (3)
講話を聴講して	伊藤昌紘 (4)
定期総会	猿木真紀子 (4)
近畿税理士会浪速支部青年部の定期総会・意見交換会に出席して	古川貴博 (5)
支部研修会講師を経験して	天野利彦 (6)
青年部冬季意見交換会に参加して	山下隆平 (7)
伝言板	(7)
ご最員に！—私のお勧め—	西本毅 (8)
ファミリー参加レクリエーション	川上俊洋 (9)
ふぁみれくコーナー	(10)~(11)
卒船！お疲れ様でした	榮村聡二 (11)
お花見	藤本伸太郎 (12)
浪速署長研修会・懇親会	湯川茂樹 (12)
入船！ 皆さん、よろしく	小西優輝・小山真左人・宮本真由子 (13)
令和5年度青年部活動だより	(14)
編集後記	(14)

浪速支部青年部



青年部長

谷 祐 司

平素は、浪速支部青年部の活動に格別のご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。おかげをもちまして先般9月30日に第29回青年部定期総会を道頓堀ホテルにて無事開催することができました。これもひとえに会員先生並びに支部会員の諸先輩方のご理解・ご協力の賜物と改めて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の第28回青年部定期総会にて浪速支部青年部長就任以来、一年が過ぎました。任期が2年でありますから、折り返し地点、後半戦のスタートとなります。

青年部長就任時に掲げたテーマは、青年部活動をコロナ禍前の正常運転にもどすことです。ご承知のとおり西本青年部長時代は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、青年部も思うように動けず、藤本青年部長時代もコロナ禍から完全に脱することができず、制限付きの青年部活動となったものの、お二人の御尽力により青年部の火を消すことなく、昨年、青年部長の任を私が受け継ぐことになりました。そして、就任して1年、思うことは、青年部活動を一年間、大きな問題も無く遂行ができたのも、29年もの長い歴史を先輩方が刻み続けていただいた“青年部の結束力”に尽きると改めて気づかせていただいたことです。来年の青年部定期総会は30回目の開催となります。この一年間で、総会の大会化や、経理委員長の新たな創設を定期総会にて承認いただけるよう議論を進めてまいりたいと思います。

この一年の青年部活動におきましては、研鑽・研修といたしまして、昨年12月に認定研修会を、今年の9月には署長講話による研修会を開催しました。また、新たな試みである浪速税務署長を囲んでの対話形式による税務研修会を

新たな青年部イベントとして、4月に開催することができました。親睦においては、1月には年初の会議を兼ねた新年会を開催、確申後の4月には、おもわぬ雨により公園での開催を断念し、室内にて“生けた桜をめぐる”会を開催しました。7月には、久しぶりに、貸し切りバスを利用することで、猛暑でも快適に過ごせた和歌山・有田方面のファミレクを開催し、多くの会員とご家族のご参加をいただきました。これからも引き続き皆様の期待に応えるべく青年部執行部一同、一丸となりまして青年部運営にあたってまいります。皆様のご支援を重ねてお願い申し上げます。

さて、ご案内です。来る12月12日(木)には道頓堀ホテルにて、“ディスカッション”形式の認定研修会、および冬季意見交換会を開催します。冬季意見交換会では、楽しい企画を準備しておりますので、是非ご参加ください。そして、来年も楽しく、ためになる各種イベントを考えておりますので、是非、楽しみにお待ちください。

結びにあたりまして、浪速支部青年部にご支援を賜っております先輩先生方、また関係各位の皆様方に心から深謝いたしますとともに、尚一層のご理解、お力添えをいただけますように心よりお願い申し上げます。





「うわっ、吟醸香が程よくて、綺麗な味やな～」
「こっちも味が乗っていて、バランスがいいやんか～」
「なんや、どれを飲んでもレベルが高いやん」

これは2年ほど前、私が酒類業調整官（酒類業の産業行政担当）を務めていたとき、ある清酒の酒造組合が主催する製造技術研究会に参加させてもらったときの感想です。

製造技術研究会とは、平易に言うところ「持ち寄りのきき酒会」です。

組合に加入している酒蔵の製造担当者が、その年にできた清酒を持ち寄り、どこの蔵が造った清酒か分からないようにランダムに並べて、国税局の鑑定官をはじめとする専門知識を有する人、そして集まった皆さんで「きき酒」をします。

各人がお酒を5段階で評価し、組合の事務局が集計して、それぞれの蔵に結果をフィードバックします。

希望する蔵には、国税局の鑑定官が個別に講評し、どうやったら改善できるかを質問するといった場でもあります。

実は30年以上前、同じ組合の製造技術研究会できき酒をさせてもらったのですが、そのときは正直な感想として「これでお金貰うのか…」というお酒もありました。

ところが、そのときは30年以上前に感じたような味・香りの清酒は一切ありませんでした。

出稼ぎの杜氏さんもどんどん少なくなり、今では醸造家の跡取りが製造担当を兼務していることも少なくありませんので、「皆さん、どうやって知識・技術を得ているんですか」と聞いてみたところ、「各自の研究や努力もあるけど、本当に困ったときには、某蔵（ここではあえて伏せておきます）の製造部長に聞いているからですよ。」

「あの部長は、親身になって皆さんに教えてくれます。」というコメントが多く、皆さんが感謝し

ておられました。

その製造部長さんは70歳を超えており、私が若い頃から良く知る人でしたので、別の機会でお会いした際に、「〇〇さん、自社の製造から輸出まで担って大変なのに、近くの方に知識の伝播までしていただいているんですね。ありがとうございます。」と伝えたところ、「いやいや、ワシもいつまで仕事できるか分からんし、大した知識・経験やないけど、聞かれたらいくらでも話はするよ。」
「どの清酒を飲んでも美味しいという状況にならないと、業界は衰退するからね」とさっさと仰いました。

「和醸良酒」という言葉を思い出します。

酒造りに携わる人の和の精神によって良酒（美味しいお酒）が生まれ、その良酒によって、造り手から飲み手まで、すべての人に和がもたらされるという意味だそうです。

税務職員をしていますと、こうした機会に接することがたまにある訳ですが、どこの業界でも、思いやりのある人の集まりがあると、相乗効果で良い方向に進み、活性化していくんだなと思っています。

ところで、浪速支部には素晴らしい青年部があります。

皆さん仲が良く、青年部のOB先生もバックアップして温かく見守っておられるので、活動に参加している方は、様々なものを得ておられると推察しており、今後も永く続いて欲しいと思っています。

この文章に最後までお付き合いいただいた方へ感謝申し上げるとともに、青年部の行事の参加を足踏みされている方に申し上げたいのは、「気軽な気持ちで参加いただいてはどうでしょうか。」ということです。

きっと、ご自身の成長や事業にとって、良い糸口をつかまれると思いますよ。

講話を聴講して



伊藤 昌 紘

令和6年9月30日近畿税理士会浪速支部青年部の定期総会終了後に、浪速税務署長寺岡様をお迎えして、「事業者のデジタル化について」の講話を拝聴しました。

講話の内容といたしまして、デジタル社会形成基本法（令和3年9月1日施行）の第16条に「事業者の責務」という条文があり、事業者は自ら積極的にデジタル社会の形成の推進に努める、という紹介がありました。これに伴い税理士法第2条の3が新設され、税理士業務におけるICT化の推進が明確化されました。

中小企業にとって、今後は労働人口の減少に伴い、デジタル化による生産性向上・業務効率化が必須である点を、飲食店にタブレットによる一元管理を取り入れた結果約84%も削減された事例

を交えて説明していただきました。

また上記の様なITツールの導入に際しては、「IT導入補助金」の活用が有効である点、デジタル化の支援機関として大阪産業局や大阪商工会議所があり、アドバイザーの派遣や各種セミナーが開催されている点も紹介していただきました。

今後、本日の講話の内容を顧問先に随時案内していきたいと思います。

浪速税務署長寺岡様、ご公務のお忙しい中、浪速支部青年部の為に貴重なお時間を頂戴しまして誠にありがとうございました。



◀ 定期総会 ▶



定期総会に参加して

猿 木 真紀子

令和6年9月30日、道頓堀ホテルにおいて第29回青年部定期総会が開催されました。浪速税務署から寺岡署長、田中総務課長、浪速支部から原支部長がご臨席くださいました。

はじめに谷部長が挨拶され、コロナ禍が収束して平常化したこの1年の活動について、昨年12

月の冬季意見交換会で浪速支部の面白いネタを集めた支部クイズが盛り上がったこと、4月のお花見は雨のため屋内での実施になったにもかかわらず、多数の参加があったこと（私も参加させていただきましたが、貸し切りスペースに桜を飾り、好きな飲み物・食べ物を持ち寄ってワイワイ楽しみました）、GW前に浪速税務署幹部の方々に若手税理士に向けた研修会をしていただき、懇親会も行われたこと、そして恒例のファミリー参加レクリエーションで和歌山へ行ったことなど、今までにないイベントも含めて、青年部のチームワークで充実した活動ができたと振り返られました。

これからも新しい試みを提供して、多くの会員が参加してくれるようアプローチしていきたいとの抱負を述べられました。

続いて広報委員長・宮脇先生、厚生委員長・天野先生、研修委員長・伊藤先生より活動報告があり、総務委員長・夫馬先生からは、経理委員会を作ること、定期総会の名称を改め定期大会が適切ではないかとの提案がありました。監事・藤本先生より監査報告の後、全ての議事が承認され拍手が起きました。新しいこと、面白いことをやって行く、変えるものは変えて行こうとする思いが伝わってきて、青年部活動にこれからも参加したいと思いました。

最後に寺岡署長様よりご祝辞をいただき、地域

社会との関係強化と経済発展に向けご活躍くださいとの励ましのお言葉を頂戴しました。司会の川上先生、お疲れ様でした。青年部の新たな1年に向け、改めてお祝い申し上げます。



近畿税理士会浪速支部 青年部の定期総会・意見 交換会に出席して

古 川 貴 博

先日、近畿税理士会浪速支部青年部の定期総会・意見交換会に出席させていただきました。このような大切な場に参加する機会をいただけたことを、まず心より感謝申し上げます。定期総会は毎年楽しみにしている行事の一つですが、今回は特にいくつかの出来事が強く印象に残っています。

総会の冒頭、司会者のマイクの音量が大きすぎて、会場が一瞬ざわめいたのは忘れられない場面でした。おそらく、司会者も緊張していたのでしょうが、私はしっかりと目が覚め、総会への集中力を高めるきっかけとなりました。

また、原先生の来賓挨拶は新鮮さを感じました。これまでもご挨拶をいただいておりますが、今回はいつもよりも短く、要点を絞った内容で、非常に気の利いたご挨拶だったと感銘を受けました。先生の配慮が伝わり、参加者一同が温かい雰囲気に包まれた瞬間でした。

さらに、田中総務課長の乾杯挨拶では、ユーモアを交えたお話に場が和みました。課長が趣味として取り組んでいる「マラソンによるダイエット」の話題が出ましたが、「痩せた理由は寺岡署長のストレスではありません」とのコメントには、

思わず笑いが起きました。こうした軽妙なやり取りも、意見交換会の魅力の一つです。

そして、個人的に一番心に残っているのが、寺岡署長からいただいた日本酒です。お酒の香りと味があまりに美味しかったため、銘柄を確認するのを完全に忘れてしまいました。これは、次回の総会への反省点としてしっかりと心に留めておきます。

最後に、驚いた出来事の一つ。総会が始まる5分前に、この寄稿文の依頼を受けたことです。急な依頼に少々焦りましたが、振り返れば楽しい出来事ばかりだったため、むしろ書く楽しさが湧いてきました。

このように、今回の総会も多くの笑いと学び、そして感動が詰まった素晴らしい機会でした。これからも青年部の活動を通じて、仲間との絆を深め、共に成長していけることを楽しみにしています。



支部研修会講師を経験して



天 野 利 彦

去る令和5年12月11日、「電子帳簿保存法」をテーマに支部研修会の講師を担当させていただきました。令和5年をもって電子帳簿保存法の宥恕措置が終了し、令和6年からいよいよ本格的な対応を求められることと、すでに令和5年10月に納税協会のテーマ別研修会において、電子帳簿保存法とインボイスの研修を担当させていただいたことから、伊藤研修委員長から白羽の矢がたったわけです。確かにテーマ別研修会用に資料の土台はすでにありましたし、勉強もしていたつもりでしたが、まさかそんな大役を?!と、一瞬どうしようかと思いましたが、伊藤先生の話術により気づいたらお引き受けしておりました。

とはいえ、12月ということもあり、多くの先生方はすでに対応を進められていると思いましたので、一般的な内容に加え、令和5年改正を含めた新しい情報や、ある程度つまこんだ内容も必要と思い、研修資料の見直しと再度取扱通達や一問一答を読み込むという日々が始まりました。

内容について苦慮しましたのは、宥恕措置は終了するものの、新たな「猶予措置」が追加され、納税者の事業規模や何を求めているかにより対応

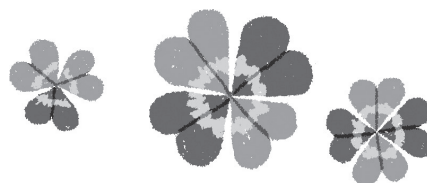
が大きく異なるため、どこに重点を置いて説明すべきか、という点でした。

また、「ダウンロードの求め」「訂正削除」「タイムスタンプ」など一見文字で見ると簡単な用語も、それぞれの言葉の具体的に意味する範囲、これは良くてあれは良くないという整理が私自身は説明にあたって必要でした。

当日は青年部冬季意見交換会が研修後に予定されていることもあり、多くの先生方にお集まりいただいております。もはや研修中は「無(夢?)」の状態でしたが、最後の質問の時間には「難しい質問がありませんように」と考えていたことは覚えています。

なんとか研修を終え、その後の意見交換会の用意もありましたので、打ちひしがれている場合でもなく、かえって良かったように思います。

先生方にはご清聴いただきましてありがとうございました。終わって思うことは、やはり研修に向け自身もかなり勉強になったこと、多くの先生方の前で研修をする機会がいただけたことは、非常に大きな経験になったということです。またこのような機会がいただけた際には、より良い研修ができるよう努めたいと思います。



青年部冬季意見交換会に参加して



山下 隆平

阪神タイガース日本一の余韻冷めやらぬ令和5年12月11日、道頓堀ホテルにおいて研修会に引き続き青年部冬季意見交換会が開催されました。私は令和5年3月に税理士登録しましたので、初めての青年部冬季意見交換会でしたので、かなり緊張して参加させていただきました。

緊張して着席していると同じテーブルの先生方にいろいろとお声をかけていただきアットホームな温かい雰囲気で迎えていただけましたのですぐにリラックスすることができました。この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。

冬季意見交換会に参加したときにこの原稿作成依頼をいただいておりますが、すっかりその事を忘れてしまっており、実のところ、この原稿は令和6年10月に書いております。冬季意見交換会のときの記憶は、先日開催されました青年部定期総会後の意見交換会の記憶で上書きされてしまい、二つの記憶が混在した状況でこの原稿を書いております。内容に誤りがございましたらご容赦

いただきますようお願いいたします。

さて、冬季意見交換会の当日は寒さの厳しい冬のらしい気候で天気は曇り空であったと記憶しております。私が会場に到着した時にはすでにほとんどの先生方が会場に到着されており、くじ引きで決まったテーブルに着席してほだなく冬季意見交換会がスタートしました。

豪華で美味しいお食事とたくさんのお酒を満喫していると、なみせいクイズが始まり、登録間もない私は諸先輩方の昔の写真を拝見してエピソードをお伺いして、浪速支部の歴史の一端を知ることができとても勉強になるとともに、浪速支部の先生方の結束の強さを感じました。冬季意見交換会に参加させていただきとても良かったと思っております。本当にありがとうございました。



《ご寄付のお礼》

前第31号の本誌上におきまして当青年部運営のご寄付をお願いいたしましたところ、現在まで37名の先輩先生方を含め51名の皆様方より総計660,000円のご厚志を頂戴いたしました。ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

伝言板

《会員異動（前号編集以降）》

入 船／鳴 川 晴 久	元町2-11-14	IGM税理士法人	☎7777-2302
大 川 聡 史	難波中3-5-9	榮村聡二税理士事務所	☎6630-2766
小 西 優 輝	難波中2-8-65	新光ビル402 前田幸勇税理士事務所	☎6636-0402
宮 本 真由子	難波中2-8-65	新光ビル402 前田幸勇税理士事務所	☎6636-0402
中 村 晋 也	元町1-2-17	フクダ不動産NANBAビル7-A 片岡一哉税理士事務所	☎6648-5001
小 山 真左人	難波中1-3-1		☎090-8236-5536
平 田 公 一	難波中3-6-8	難波シーサータワービル3B	☎6556-7666
出 船／榮 村 聡 二			
徳 山 秀 範			

ご 顧 客 に ！ ー私のお勧めー



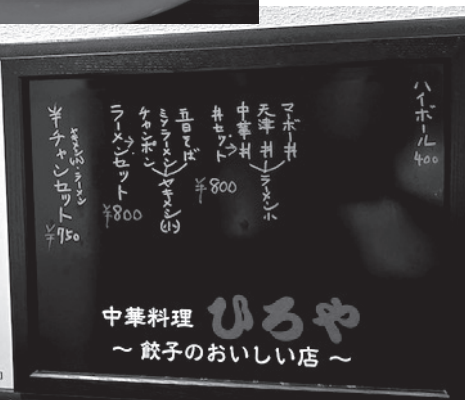
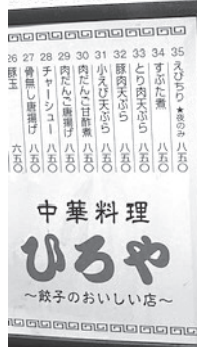
西 本 毅

私のご最良にしているお店は、ザ・町中華の「中華料理 ひろや」さんです。

お店の場所は、わたしの事務所と同じ通り沿いにあります。最近、観光地として超バズっている「難波八坂神社」のお向かいにあるお店です。今、この店の在る通りは、外国人でほんまにあふれています。しかし、このお店はインバウンドに媚びることなく、外国人用のメニューも一切なく、ノーイングリッシュで通しております。見事に潔いお店です。たまにグーグル翻訳でチャレンジする猛者がいますが、店内に受け入れてくれるのは店主がよっぽど機嫌のいい時です。まずあり得ません。私は、昼も夜もこちらのお店を利用していますが、「ひろや」さんでおすすめのメニューは、丼セットにある麻婆丼セット（800円）です。この麻婆豆腐は、少しピリ辛で甘みも感じられる何とも私の味覚にバッチリあう素敵なお味です。山椒をかける上品なものとも違います。そして店主が毎日ぐつぐつと大鍋で煮ている鶏ガラスープを

ベースにしたシンプルな中華ラーメンとの丼セットです。2日、3日このメニューが続いても全く飽きることがありません。是非お試しください。昼も夜もカウンター（11席）がメインで、テーブル席も店の奥にあります。店主一人で切り盛りしているので、適正なサービスを受けたいならカウンター席が無難です。以前、こちらの「焼き飯」が吉本のギャロップ林さんにYou Tubeで紹介されていました。タマネギ・にんじんの入った焼き飯、いいお味です。一度ご覧ください。また、どこかのYouチューバーがこちらの「天津飯」をYou Tubeで紹介した時には、しばらくいつもと違う雰囲気のお客さんが居たりしました。このYouチューバーが勝手に「塩天津飯」と名付けて、しばらくお客さんが、塩天津飯、塩天津飯と注文されたときがあって「そんなメニュー、うちにはあらへん」と言うたつたと勝手に名前つけやがってと店主は、機嫌を損ねておりました。皆さまが「ひろや」さんに行かれる際、店主の機嫌がいいことを願ってやみません（笑）

是非、カウンター席から店主の巧みなフライパン捌きをライブでご覧いただき、美味しい町中華をお楽しみください。



ファミリー参加レクリエーション

和歌山方面

ファミリーレクリエーション初参加

川 上 俊 洋

令和6年7月21日(日)青年部主催のファミリーレクリエーションにはじめて参加しました。

8:15に集合場所のO C A Tには数名の先生がおられました。みなさん共通のことばが「暑い」です。天気予報ではこの日、この夏はじめて大阪36℃となっていました。

バスに乗り込むと、座席は「ご家族ゾーン」と「お一人ゾーン」に。お一人参加の先生方はみなさん単独で座っておられましたが、せっかくなのでいろいろお話ししようと思って西本先生の隣に座らせて頂き、道中いろいろなお話ができました。

10時ごろ第一目的地の「稲むらの火の館」に到着。濱口梧陵記念館には貴重な資料が展示されていました。隣接する津波防災教育センターでは地震や津波のメカニズムなどを見学したあと、「東日本大震災を題材にした短編ドラマ」と「安政地震に津波襲来から人々の命を救った濱口梧陵の短編ドラマ」を観ました。

今後30年以内に70～80%の確率で起こるとされている南海トラフ地震のことが頭をよぎりました。

第二目的地は、「橘家旅館」での昼食。鰻鍋や豪華な船盛がテーブルの上に！ 美味しい食事とお酒をたくさん頂き、楽しい時間を過ごしました。

第三目的地は、「湯浅醤油 丸新本家」で醤油造りの工場見学と、お土産購入。醤油の製造工程

を見学したあと、土産売場へ。醤油やポン酢、それと味噌など、いろんな商品が並んでいました。原支部長、金山寺味噌のお土産ありがとうございました！ 藤本先生、醤油ソフト美味でした！ 夫馬先生、玉子かけごはん用醤油ありがとうございました！

最終目的地は、「黒潮市場」でのお土産購入。場内には新鮮な海産物やその場で食べられるもの、それと色々な土産商品が並んでいました。さすがに生ものは持って帰れないので、どれにしようか迷っていると西本先生からお誘いがあり伊藤先生と3人で、アオサ味噌汁と鰻on玉子焼きでしばし談笑。「これは美味しい！」と3人の感想は一致！（本当に美味しいので、オススメかも。）

帰りのバスに乗り込むと、柴村先生が中トロを差し入れ！ 山口先生が大トロを差し入れ！ 車内でパックを開封し醤油とワサビをぶっかけて、「1切ずつどうぞ！」と順番に回って来ました。大中両トロに手を出すのはご遠慮しまして、中トロだけ頂きました。これがまた美味でした！

帰りの車内ではバス前方に座っていた金本先生が、後ろ向いてずっと喋っていました(笑)

暑い暑い1日でしたが、とても楽しい1日でした。

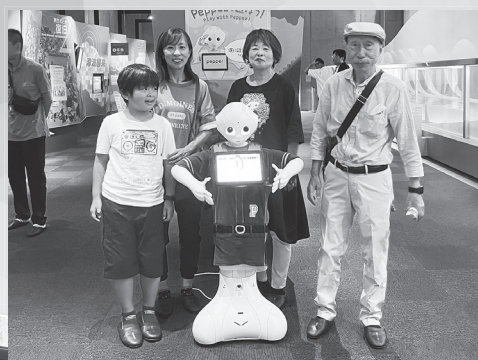
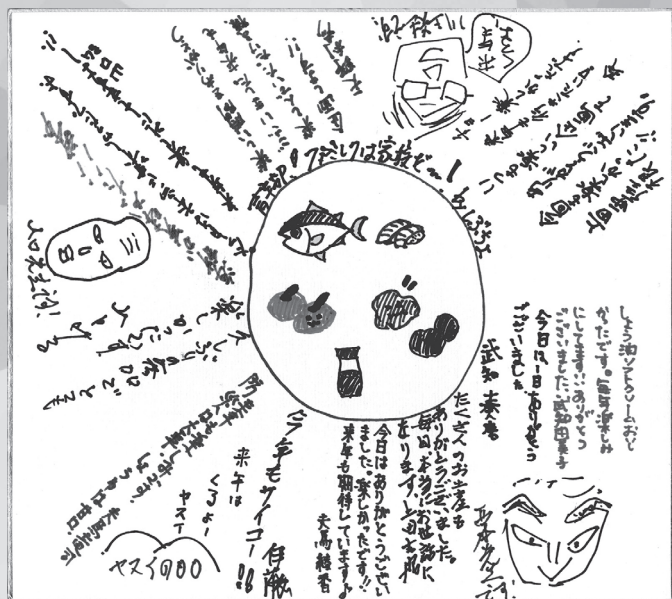
谷青年部長が「今回のファミレクは7月なので、暑さを避けてバスと目的施設の移動のみで屋外行動の時間は省きました。」とおっしゃっていました。(それ正解です。本当に暑かった…)

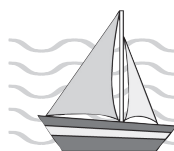
今回の企画・準備をして頂いた青年部役員の先生方ありがとうございました。

来年も楽しみです。



ふあみれくコーナー





卒業！ お疲れ様でした



楽しかった青年部

榮村 聡二

平成10年2月に登録して直ぐに青年部に入会させていただき、以後26年間在籍させていただきました。特に歴代青年部長の先生方には、お役に立てていないにもかかわらず楽しさだけを享受させていただき、深い感謝の気持ちでいっぱい、それ以外の言葉は見つかりません。

入会当時は独身で参加していましたが、結婚し

妻と、そして生まれた二人の子供と何度もファミレクを楽しませていただき、私にとっても家族にとっても貴重な思い出を創っていただきました。しばらく受験で参加していなかった家族も昨年は久しぶりに4人揃って参加し、ファミレクを通して大学生になった子供たちの成長を感じることもできました。

気持ちが若ければいつまでも在籍できるかと思っていましたが、残念ながら規約があるので卒業となります。今後はOBとして青年部を応援していきたいと思います。

浪速支部青年部の益々の発展と会員先生方の益々のご健勝を祈念しています。

お花見

お花見

藤 本 伸太郎

一昨年、昨年に引き続き今年も4月6日に青年部主催による花見大会が開催されました。例年通り元町中公園にて桜の木の下で花見酒の予定で、桜の開花宣言は例年より3日遅れの3月30日でしたので丁度満開の時期だと心から楽しみにしていました。しかし、残念なことに朝から桜雨が降り続いて屋外での設営が難しくなり急遽室内での花見となりました。パーティールームにて花瓶にひっそりと生けられた桜の花を愛でながら美味しい料理に舌鼓を打ち、お昼から花見酒を堪能してほろ酔い気分になりました。私は参加できませんでしたが、夜の部も室内での開催となってしまったようで昼夜ともに室内での開催は初めてで、来

年は是非とも屋外にて咲き乱れる桜の下でお花見ができればと願っています。最後になりましたが企画・設営をしていただいた青年部長をはじめとする青年部幹部の皆様大変お世話になりました。来年も楽しみにしておりますのでよろしくお願い致します。



浪速署長研修会・懇親会



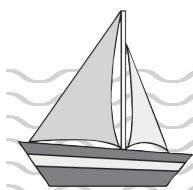
湯 川 茂 樹

青年部会員との懇親を深めたいとの趣旨で、浪速税務署長井署長よりお声がけいただき、令和6年4月30日に浪速税務署で研修会、その後支部事務局で懇親会が開催されました。研修会には、総務課松田課長にも参加いただき、青年部出席者13名から事前に提出した質問に対話形式でお答えいただきました。主な質問内容は、「キャッシュレス納付について」、「税務署の担当者からの電話について」、「税務調査先の選定について」、「税務署の昔と今の違いについて」など多岐に渡りましたが、特に税務調査関連については、出席者の関心も高

くざつくばらんにお話しを伺うことができました。初めての試みとのことでしたが、その後の懇親会も含め、大変盛り上がり、有意義な研修会・懇親会となりました。

長井署長、松田総務課長、ご公務のお忙しいなか、浪速支部青年部のために貴重なお時間を頂戴しまして誠にありがとうございました。





入船! 皆さん、よろしく



小 西 優 輝

はじめまして。このたび新しく加わりました小西優輝と申します。出身地でもある大阪で税理士として働けることに、大変喜びを感じております。現在、主に中小企業の会計税務や資産税を中心に活動しております。中小企業のパートナーとして、顧問先の成長や財産管理をサポートしながら、信頼関係を築いていくことにやりがいを感じています。また、業務効率化やデジタル技術の活用、そして最新の税制改正にも関心を持ち、日々、知識の研鑽に励んでおります。新たな環境での学びを大切にしながら、税理士としてさらに成長していきたいと思っております。若輩者ではありますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



小 山 真左人

皆様はじめまして。この度、浪速支部に入会させて頂きました小山真左人と申します。堺支部で所属税理士として勤務後、令和6年7月に浪速区で事務所を開業致しました。

これまでは、監査法人で監査業務に従事した後、地元堺の税理士法人で勤務していました。開業にあたっては、難波の専門学校で資格勉強をしており、元町に住んでいたこともあり、慣れ親しんだ難波で事務所を構えることと致しました。

最近ではゴルフを始めたのですが、先日160というスコアを叩いてしまい、絶賛練習中です。あ

いにくまだ浪速支部活動には参加しておりませんが、過去の会報からも諸先輩方の良い雰囲気を感じております。

今後積極的に行事にも参加させていただき、お役に立てるよう精進していきたくと思います。入会したばかりの未熟者ですので、先輩方にはご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



宮 本 真由子

今年税理士会に入会させていただきました、宮本真由子と申します。出身は愛媛県松山市です。まだまだ未熟ですが税理士としての知識や経験を深め、地域社会に貢献できるよう努めてまいります。

先輩方のご指導を仰ぎながら、より一層成長していけるよう頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



令和5年度 青年部活動だより

令和5年8月1日～令和6年7月31日

I 役員会開催関係

- R5. 8.28 「第28回定期総会」第1回打合せ及び「ファミリー参加レクリエーション」第4回打合せ
セントレジス シャンパン&ビアガーデン -A Night in Barcelona- 出席者13名
- R5.10.25 「冬季研修会・意見交換会」第2回打合せ 支部事務局 出席者7名
- R5.11.13 「冬季研修会・意見交換会」第3回打合せ 支部事務局 出席者6名
- R5.12. 1 「冬季研修会・意見交換会」第4回打合せ ふぐくじら 出席者7名
- R6. 1.30 「お花見」「浪速税務署長研修会・懇親会」第1回打合せ 揚八 出席者8名
- R6. 6. 3 「ファミリー参加レクリエーション」第1回打合せ ホテルモントレグラスミア大阪 出席者5名
- R6. 7.16 「ファミリー参加レクリエーション」第2回打合せ 珈琲館サモア 出席者4名

II 活 動 関 係

- R5. 9. 3 「ファミリー参加レクリエーション」開催
都市型水族館「atoa(アトア)」& 海のBBQテラス 出席者23名
- R5. 9.15 「第28回定期総会」開催 道頓堀ホテル 出席者26名
- R5.10.25 「なみせいだより」第31号 編集会議 支部事務局 出席者7名
- R5.11.13 「なみせいだより」第31号 最終校正 支部事務局 出席者6名
- R5.12. 1 「なみせいだより」第31号 発送準備 税理士法人さくら税務会計事務所 出席者5名
- R5.12. 1 「なみせいだより」第31号 発刊
- R5.12.11 「冬季研修会・意見交換会」開催 道頓堀ホテル 出席者28名
- R6. 4. 3 「お花見」開催 (雨天のため) ルネッサなんばタワー2F 出席者多数
- R6. 4.30 「浪速税務署長研修会・懇親会」開催 浪速税務署・支部事務局 出席者13名
- R6. 7.21 「ファミリー参加レクリエーション」開催
稲村の火の館&有田・橘家旅館の海鮮料理 出席者22名

* 編 集 後 記 *

青年部の役員任期も半分を終え、いよいよラストスパート。「なみせいだより」の編集にあたり、若い先生方が本誌を読んだときに「一度、青年部の行事に参加してみようかな」と思ってもらえるような紙面づくりができればと思ったのですが難しいですね。寺岡署長様からは「本誌は全体的に固いですね。青年部が発行するの

だからもっとやわらかくてもよいのでは？」と提案してくれました。

来年は浪速支部青年部設立30周年を迎えます。これを機に、また新たな「なみせいだより」発刊に向けて何かアイデア等がありましたら、ご教示して頂けたら幸いです。

(宮脇 忍)